

# **【HANDS会員総会2021年9月】 母子手帳に関する活動**

---

**報告・計画**

**松井恭子**

# 母子手帳に関する主な活動

1. 国際母子手帳委員会の活動支援
2. 研修への講師派遣
3. 母子手帳に関する情報提供
  - 1) 母子手帳に関する質問等への対応
  - 2) メディアなどからの問い合わせへの対応、調整
  - 3) 母子手帳の貸し出し  
など
4. リトルベビーハンドブックの普及推進

# 1. 国際母子手帳委員会の活動支援

**第12回母子手帳国際会議 2022年8月24日 - 26日**

**オランダ、アムステルダムで開催予定**

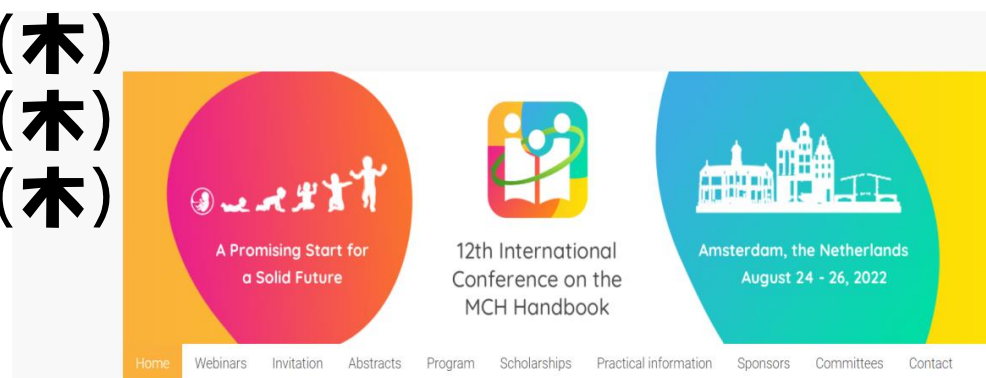
**(コロナウイルスの影響で2020年7月より延期)**

**母子手帳国際ウェビナー の開催をHP・FBなどで紹介**

**第一回 2021年2月18日(木)**

**第二回 2021年5月27日(木)**

**第三回 2021年9月23日(木)**



12th International Conference on the Maternal  
Child Health Handbook in Amsterdam

Due to the pandemic, the 12th International Conference on the Maternal and Child Health Handbook is postponed to August 24-26, 2022.

## 2. 研修への講師派遣

**JICA本邦研修への講師派遣(オンデマンド方式)**

**(2020年11月~2021年1月)**

**講師:定森徹プログラムアドバイザー(ポルトガル語)**

**研修員:4か国 6名**

**(アンゴラ、ブラジル、モザンビーク、サントメプリンシペ)**

**(2021年1月~3月)**

**講師:和田智代プログラムアドバイザー(英語)**

**研修員:16か国 17名**

**(アフガニスタン、バングラデシュ、マラウイ、フィジーなど)**

# **3. 母子手帳に関する情報提供**

**1) 母子手帳に関する質問等への対応**

**2) メディアなどからの問い合わせへの対応、調整**

**3) 母子手帳の貸し出し**

**など**

# テレビ、書籍、Webメディアなどへの 掲載協力等

## 中村安秀シニアアドバイザー

・東京新聞 特集記事(月刊SDGs12月号)

2020年12月26日

母子手帳の歴史・世界各国への普及・母子手帳の新たな役割などについて

・NHK Eテレ 「まいにちスクスク」

2021年3月29日～4月1日 全4回



## 板東あけみテクニカルアドバイザー

小学館のWebメディア「和楽(わらく)」

2021年1月9日

「『母子手帳』持ってる？コロナ時代こそ見直したい日本の大発明」

# 2021年4月 大修館書店「最新 中学校保健体育」

SDGsのコーナーに、「母と子の健康を守る母子健康手帳」の  
記事と写真が掲載された。



# 「海をわたった母子手帳」(旬報社) 中村安秀シニアアドバイザー著



## 海をわたった 母子手帳

かけがえのない命をまもるパスポート

中村安秀著



日本で誕生した母子手帳を世界に広めたい—

### 小さな手帳

### が生んだ、

### 大きな奇跡の物語



今や世界50カ国以上が使用!  
世界中の母と子の命を守る母子手帳は  
どう生まれ、どう広まっていったのか。



## 出版記念!

### 母子手帳ウェビナーを開催予定です!

2021年11月以降開催予定で現在企画中です。詳細はHANDSのホームページ等でお知らせします。



# 4. リトルベビーハンドブック普及推進



**リトルベビーハンドブックとは  
小さく生まれた赤ちゃんとその家族のための  
母子手帳サブブック**

## 母と子の命を守る人づくり（誰もが必要な保健医療サービスを受けることができる）

### ジブチ（2013年～2015年）

お母さんや赤ちゃんに一番近い助産師が、保健医療施設でよりよいケアを提供できるようになることをめざしています。（JICA技術協力プロジェクト）



[詳しくはこちら](#)

### 母子健康手帳

日本で生まれた母子健康手帳。母子の命を守るために、自国版をつくり発展させようと取り組む人びとをサポートします。



[詳しくはこちら](#)

### フィリピン（2008年～2016年）

東ピサヤ地域で、リスクの高いお産に適切に対処できるようにすることで、妊産婦と新生児の命を守ります。（JICA技術協力プロジェクト）



[詳しくはこちら](#)

### リトルベビーハンドブック

小さく生まれたお子さんの育児支援。母子手帳と一緒に使うリトルベビーハンドブック（LBH）を必要な人びとに届くように支援します。



[詳しくはこちら](#)

# 2021年8月にハンズHP内に リトルベビーハンドブックの ページを作成しました！

## その他の海外事業

## 小さく生まれたお子さんの育児支援

～母子手帳と一緒に使うリトルベビーハンドブック～

【はじめに】

日本の赤ちゃんの出生時の平均体重は約3kg、平均身長は約50cmです。しかし2019年の統計では全体の9.4%の赤ちゃんが2.5kg未満、1.0kg未満の赤ちゃんも0.3%（全国で2600人以上）いました。



※(左)24週4日、370グラム、26cmで生まれた赤ちゃんの手のひら抱っこ。(右)一歳のころ。すくすく成長中。

## リトルベビーハンドブックの運用状況

現在6県5市で運用されています。また京都府が作成を表明しています。



赤 既に運用されている

静岡県 (2018年度より)

岐阜県 (2020年度より)

福岡県 (2020年度より)

広島県 (2021年度より)

愛知県 (2021年度より) ※

佐賀県 (2021年度より)

※愛知県では名古屋市 (2019年度より) でもリトルベビーハンドブックが運用されています。

ピンク 一部の市で運用されている

埼玉県 川口市 (2019年度より)

北海道 苫小牧市 (2020年度より)

千葉県 印西市 (2020年度より)

兵庫県 尼崎市 (2021年度より)

黄色 作成が決定している

京都府

**板東あけみテクニカルアドバイザーが取り組んでいるリトルベビーハンドブックを全国に広げる活動をハンスも一緒に推進していきます。**

**ありがとうございました。**